

任期を終了

前公民館長

八島 思保

誰に出会うのかによって、何をすることによって人生は変わる。それは、未来を歩んでみないとわからない…

3年前の3月、突然の電話により私は新しい世界を知ることになりました…

塩尻市歴代4人目。吉田地区では初の女性館長。しかも40歳そこそこの若さでの就任、当初は右も左も分からず日常生活でも心無い言葉を浴びせられました。毎晩、入浴中浴槽に顔を沈め、涙を流していました。いつしか迷惑をかけないようにと演じ続けるようになり、自分の心が壊れていくのを只々感じることもしか出来ませんでした。ある日「貴方の伝えたいことは理解していますよ。とても大切なことだと思えます」と、優しく言葉をかけて下さった方がいました。周囲を気にするがゆえに身構え背伸びをしていた事に気づき、「ありのままがいい。笑われても構わない、私の想いを精一杯ぶつけていこう！」そう前を向くことができた瞬間でした。存在を認めてもらえることは勇気を生み、自軸でのセレクトをすることで自信と希望へと繋がっていきま

した。
あれから三年…単なる既存のやりくりではなく、破天荒で型破りであったかも

しれません。ですが、多様性を力にして創意工夫を重ね、よりクリエイティブに、常に最善とは何かを主事や分館三役と一体となり探し続けてきました。公民館はコミュニティの集合体であり、社会教育や生涯学習を担う場所です。だれもが集い、誰もが主体的に活動ができる拠点でなくてはなりません。

「大地黄金」とは、どこか遠く光り輝く場所を探すのではなく、今いるこの場所を、誰かではなく自分を、いつかではなく今を輝かせることです。

私の歩んだ未来はとても楽しかったです。ご迷惑を沢山おかけしたと思います。多くの区民の皆さんと出会い、様々なことを学び、経験をすることができました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

また、主事さん、分館三役のみなさんは、最高のワンチームでした。これからも吉田地区公民館の発展を切に願っております。



八島前公民館長
長野県男女共同参画推進県民会議表彰を受賞

長野県の男女共同参画社会の形成に関して、社会のあらゆる分野で固定的性別役割分担意識にとらわれずチャレンジし活躍している個人又は団体等を表彰し、身近なモデルや取り組みを示すことにより、男女共同参画社会の実現に資することを目的とする表彰を、県内で唯一、前公民館長の八島思保さんが、令和3年3月15日に受賞しました。

吉田地区公民館長として、「つながりを大事にしたい」と考え、子供から大人までの交流拠点づくり活動に精力的に取り組んだことが評価されての表彰でした。



県民会議会長(左)八島前館長(中) 県担当者(右)

館報編集委員

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 事務局長 | 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 佐原 正守 | 本田 一幸 | 菅井 宏順 | 青木 宏尚 |
| 柳沢 圭 | 手塚 桂 | 木下 さき子 | 西川 祐介 |
| | | | 海渡 純 |



あとがきを書くというほどこの号の編集に携わっていませんが、コロナ禍で載せる記事の題材が少なく腐心したことは確かです。例年、年3巻発行していますが、今年10月発行予定であった2号目は掲載できる記事がほとんどなさそうだとの見通しで、発行を既にキャンセルしました。この号が発行される頃には予定通りワクチンの接種が始まり少しは先々の見通しが立てられるような状況になっている事を祈ります。

世帯数と人口

令和3年5月1日現在

区	世帯数	男	女	計
一区	547	626	605	1,231
二区	539	569	593	1,162
三区	966	1,036	1,041	2,077
四区	922	1,103	1,009	2,112
五区	1,128	1,345	1,373	2,718
計	4,102	4,679	4,621	9,300
市全体	28,147	33,179	33,267	66,446

(資料:市役所市民課)